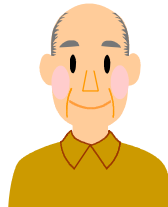


見通しをもたせるためのお知らせ

実習活動「竹細工」

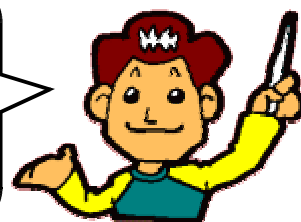
1 日 時 平成 年 月 日 (木) 時 ~ 時
平成 年 月 日 (木) 時 ~ 時

2 講師の先生 先生



親しみがわくよう
に、「講師の紹介」
を工夫する

竹細工実習は初めてですね。
作業をしながら、わからないことや困ったこと、もっとこ
んなことをしてみたいなあと思ったことなど、どんどんきい
てくださいね。
ちなみに、〇〇先生は、みんなが知っている〇〇先生のお
父様ですよ。



3 目的や内容

竹細工実習には、竹をのこぎりで切ったり、ナイフで削ったり、きりで穴を開けたり、組
み合わせたり...と、いろいろな工程があります。みなさんの中には、このような実習に対し
て、得意・不得意があるかもしれませんが、困ったことやわからないこと、もっと し
たいなあ、と思うことがあったら、講師の先生や適応教室の先生や友達に、気軽に声をかけ
てくれたらなあと思います。

今回は、花生けやミニ門松などを作りましょう。 先生がみんなに見せるために持って
きてくださったお手本が、実習室に置いてあります。ミニ門松は水を枯らさないようにした
ら、梅の季節にお花が咲くそうですよ！



自分なりに、「竹細工」を
楽しむのじゃぞっ！！

さらばじゃ また会おう！



4 そ の 他

準備するものは特にありません。気楽に参加してくれたらうれしいです。

活動に対して不安が大きい子どもや初めて活動をする子どもに、活
動の見通しを持たせたり、興味・関心を持たせたりするために、
活動目的や内容を記入する。
また、イラストや写真（視覚的にうったえるもの）もいれる。